

# 児童発達支援:項目別平均点分析

放課後等デイサービスと同様、大半の項目で「そう思う」が100%(平均4.0点)という驚異的な高評価を得ています。その中でも、わずかに数値が動いたポイントを詳細に分析します。

## 1. 満点評価(4.0点)の項目(抜粋)

以下の項目は、全保護者が最高評価をつけており、事業所の揺るぎない「強み」と言えます。

- **適切な支援の提供:** 子どもの状況に応じた個別支援計画の作成、丁寧な説明、および適切な支援の実施。
- **環境・体制:** 施設の清潔さ、バリアフリー化、防犯対策の徹底。
- **子どもと保護者のプライバシー保護:** 個人情報の取り扱いや、機密保持への信頼。
- **相談・苦情対応:** 相談窓口の明確化と、迅速かつ誠実な対応。

## 2. 平均点がわずかに変動している項目(3.8~3.9点台)

100%「そう思う」に達しなかった、あるいは判断が分かれた項目です。ここが「改善のヒント」となります。

評価項目	推計平均点	分析と課題
非常災害対策の周知	3.82点	緊急時対応マニュアルや防犯マニュアルの策定・周知に関する項目。一部で認知不足が見られます。
会報・HP等による情報発信	3.91点	活動内容や行事予定の発信。高い水準ですが、より「伝わりやすい」工夫を求めている層が僅かに存在します。
事業所評価の公表	3.88点	自己評価結果の公表と、それに基づく改善状況の共有。公表されている事実を知らない保護者が数名いると推測されます。

## 児童発達支援の強みと弱み

### 【強み】

- **療育の本質に対する絶対的な信頼:** 「個別支援計画」や「具体的な支援内容」で満点(4.0点)を得ていることは、保護者がお子様の成長を実感できている証拠です。
- **安心・安全の徹底:** 施設の清潔感や防犯面で満点を得ており、小さなお子様を預ける場として高いクオリティを維持しています。

## 【弱み・課題】

- 「情報」の到達度：支援そのものには満足している反面、\*\*「マニュアルの存在」や「評価結果の公表」\*\*といった、一歩引いた組織的な情報が、一部の保護者の意識にまで届ききっていません。
- 

## 改善案

平均点を引き上げるために、以下の「周知の工夫」をします。

### 1. 防災・安全マニュアルの「再」周知：

「マニュアルは初回契約時に説明済み」で終わらず、例えば半年に一度、マニュアルの要点を抜粋した情報誌を発行し、避難訓練の写真とともに配布します。

### 2. 評価結果に基づく「改善報告」の常設：

アンケート結果を公表する際、「皆様の声を受けて〇〇を改善しました」というコーナーを設けます。